



ご存じですか

# 11月11日は「介護の日」です

## 介護の日とは

介護について理解と認識を深め、介護従事者、介護サービス利用者および介護家族を支援するとともに、利用者、家族、介護従事者、それらを取り巻く地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、高齢者や障がい者などに対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するための日です。

11月11日を「介護の日」とした理由として「11月11日、11月11日、毎日、あったか介護ありがとう」を念頭に、「11月11日、いい日」にかけた覚えやすく、親しみやすい語呂合わせとしました。（厚生労働省ホームページより）



## 介護とは

介護とは、病気やけが、加齢に伴う身体機能の低下などにより、不自由になった部分を補い、できるだけ自力で生活できるよう、身の回りの支援をすることを行います。

高齢化の進展に伴い、要介護高齢者が増加する一方で、介護する家族の高齢化などにより、家族をめぐる状況も変化してきました。高齢者の介護を社会全体で支え合うために創設されたのが現在の介護保険制度です。

## 介護保険制度の仕組み

### 第1号被保険者（65歳以上）

- 所得に応じた介護保険料を幸田町へ納めます。
- 介護保険サービスが必要になったら役場に申請し、認定を受けます。

### 第2号被保険者（40～64歳以上）

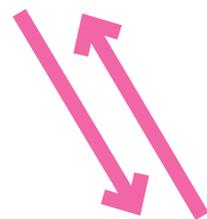
- 加入している健康保険料と一緒に介護保険料を納めます。
- 老化が原因とされる疾病（特定疾病）で介護が必要な場合、役場に申請し、認定を受けます。

介護保険料の納付  
要介護認定の申請



被保険者証の交付  
要介護認定

介護サービス費用の1～3割  
を自己負担として支払い



介護サービスの提供

### 幸田町（保険者）

- 被保険者証を交付します。
- 要介護認定を行います。
- そのほか介護保険に関する業務をします。

介護サービス費用の  
7～9割を支払い



介護サービス費用の  
7～9割を請求

### サービス業者

- （県または町の指定を受けた社会福祉法人、医療法人、民間企業、非営利組織など）
- 介護保険サービスを提供します。



▲介護保険被保険者証

**介護保険被保険者証は必要になったときのために大切に保管しておいてください。**

- ・ 介護認定を申請するとき
- ・ 認定を受け、ケアマネージャーに介護サービス計画を立ててもらったとき
- ・ 特別養護老人ホームやグループホームなどの介護保険施設に入所するとき

☆**介護保険被保険者証はこんなときに使います**

65歳になった人（第1号被保険者）へ町から介護保険被保険者証を交付します。65歳の誕生日前日に町から「介護保険被保険者証の交付および介護保険制度説明会」の案内をお送りしています。40～64歳の人（第2号被保険者）は、特定疾病に該当し、認定結果が出た場合に交付されます。

**介護保険被保険者証とは**

**介護サービス利用までの流れ**

**病气やけがなどで**

- ・ 日常生活に不便が生じてきた
- ・ 家の段差をなくしたり手すりを付けたりしたい
- ・ 車いすやベッドを借りたい
- ・ リハビリをしたい
- ・ 施設に入所したい など

**福祉課へ要介護認定の申請をします**

- ① 認定を受けたい人の介護保険被保険者証
- ② 通院（入院）している病院名と主治医名が分かるもの

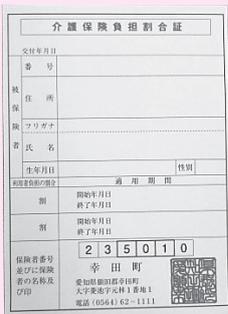


**認定を受けます**

- ・ 認定調査員が自宅や病院・施設に伺い、心身の状況について聞き取りなどの調査をします。
  - ・ 町から主治医に意見書の作成を依頼します。申請後かかりつけ医に受診をします。
- ↓ 介護認定審査会で介護の必要性や要介護度を判定し、結果をお知らせします。（1～2カ月ほどかかります）

**要支援・要介護認定を受けた人、介護予防・日常生活支援総合事業の利用者に介護保険負担割合証が交付されます**

所得に応じ、介護サービスを利用した場合に支払う利用者負担の割合（1～3割）が記載されています。



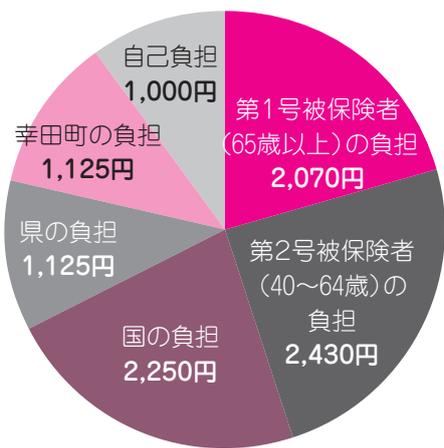
▲介護保険負担割合証

**介護サービスの利用を開始します**

ケアマネージャーが本人や家族と話し合いながら、本人が自立した生活を送るために必要な介護サービスの計画を作成します。



利用者の自己負担が1割の人が1万円分在宅介護サービスを利用した場合



## 介護予防・日常生活 支援総合事業とは

要支援1・2と認定された人や幸田町  
地域包括支援センター職員との面談で行  
う「基本チェックリスト」により、生活  
機能の低下がみられた人が利用できる  
「介護予防・生活支援サービスマスター」と、  
65歳以上のすべての人が利用できる「一  
般介護予防事業」があります。

一般介護予防事業を開催する際は、広  
報などで募集しますので、ぜひご参加く  
ださい。

## 介護が必要になったとき、 困ったときは

町では、高齢者や介護している人の総  
合的な相談窓口として、幸田町地域包括  
支援センターを設置しています。主任ケ  
アマネージャー、看護師、社会福祉士等  
が中心となり、高齢者や介護している人  
に関する相談を受け付けています。



▲幸田町地域包括支援センター  
(大字菱池字錦田82番地4  
☎(0564)62-7331 福祉サ  
ービスセンター内)

## でもやっぱり元気で 過ごしたいから



平成27年の幸田町の平均寿命は、男性  
で81・5歳、女性で86・9歳です（厚生  
労働省資料「平成27年市町村別生命表の  
概要」から）。

「平均寿命」を延ばすのはもちろんで  
すが、介護が必要な状態にならないよう  
に「健康寿命」も同様に延ばすことが大  
切です。自分の体のことは自分が一番分  
かります。健康に興味を持ち、元気に過  
ごすため、生活習慣病にならないよう運  
動をしたり、減塩したり、野菜を多く食  
べたり、できることから少しずつ始めて  
みませんか。また、町では、さまざまな  
健康や介護に関する教室や講座を開催し  
ています。ぜひご参加ください。

## 脳の健康教室



11月13日（火）から開催します。  
詳しくはお問い合わせください。  
地域包括支援センター  
☎(0564)62-7331

## お達人体操



12月5日（水）に体験会を開催します。  
詳しくは30ページをご覧ください。

## 高齢者健康づくり教室



平成31年1月9日（水）から開催します。  
詳しくは30ページをご覧ください。  
**げんきかい**



毎月開催しています。  
詳しくはお問い合わせください。  
地域包括支援センター  
☎(0564)62-7331



▲森岡副知事（左）と本多さん（右）

「ご長寿のお祝いをしました」

幸田町には、満100歳以上の人が15人住んでいます。最高齢は、104歳の人です（平成30年9月1日現在）。大正・昭和・平成の激動の時代を過ごし、今なおお元気なご長寿さんたち。これからも元気でいてください。

幸田町の75歳以上の人口  
（平成30年4月1日現在）

	75～99歳	100歳以上	合計
男	1,612人	4人	1,616人
女	2,279人	13人	2,292人
合計	3,891人	17人	3,908人

幸田町最高齢

男性 103歳  
女性 104歳

（平成30年4月1日現在）

幸田町の「ご長寿さん」

県知事から数え100歳のお祝い

老人の日・老人週間事業として、高齢者の現状を知り、高齢者福祉の推進に一層の理解を深めることを目的として、9月19日（水）に、町内で数え100歳を迎えた高齢者（大正8年1月1日～大正8年12月31日生まれ）の中から1人を代表して岩堀在住の本多よし子さんへ森岡仙太愛知県副知事が訪問され、愛知県知事からの敬老祝いの品を贈り、長寿をお祝いしました。

本多さんは、岩堀区在住で、82歳までクリーニング店で働いていたそうです。深溝学区内から嫁いで来られてから80年近くに渡り、その日の天気や出来事を日



▲101歳の佐藤さん（左）と町長（右）

町長から「ご長寿」の記念品の贈呈

敬老の日のご長寿をお祝いして、町内に住む85歳以上の1,270人を対象に、民生委員さんのご協力で長寿祝いの記念品が届けられました。また、100歳以上の15人のうち、佐藤千代子さんには、町長から記念品が渡されました。

記に付けているようで、家計簿も書いているそうです。退職後は、15年以上に渡り、天気の良い日はほぼ毎日、自主的に地域の道路や神社などの清掃活動をされています。その功績が平成29年度社会福祉大会で顕彰されました。また、数え100歳になった現在も自分で歩いて買い物や美容院に行っています。長生きの秘訣は、毎日1つ梅干しとらっきょうを食べること、牛乳を飲むことだそうです。

敬老会が開催されました

9月16日（日）、17日（月・祝）に町内各所で敬老会が行われました。ご長寿を祝うためのさまざまな催し物がありました。

岩堀区では、中央小学校の三河万歳クラブによる三河万歳が披露されました。そのほか、新舞踊やカラオケなどのアトラクションも行われました。演者さんもお高齢でしたが、いきいきと披露していました。参加者には、お菓子やお茶などが振る舞われ、歓談しながら楽しいひとときを過ごされたようです。



- ① 中央小学校三河万歳クラブによる三河万歳
- ② 歓談の楽しいひととき

問合せ 福祉課介護保険グループ

☎(0564)62-1111（内線154）  
FAX(0564)56-6218